

【公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団】 2026 年度 助成研究募集要領

公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団は「人間と遊び」という視点に立った科学技術の研究助成をすることを主な目的として、1992年に設立され2011年に公益財団の認定を受けた法人です。この視点に立脚した研究開発等を対象に、設立以来途切れることなく、毎年広く研究助成を展開してまいりました。

本年度は、下記の要領で研究助成の対象者を募集いたします。多数の研究者のご応募をお待ちしております。

記

1. 研究助成の対象分野

以下の2分野を助成対象とします。

(1) 助成研究 A=ゲームの分野の研究

A-① 重点研究

A-② 基礎的・基盤的研究

(2) 助成研究 B=人間と遊びに関する研究

- ※ 本件助成は、広く社会一般の「公益」に資する研究等に対して助成を行うものです。従って、特定の業界や愛好者団体の「共益」をめざす研究は助成の対象になりません。
- ※ 募集に際しては、実務的な研究成果を期待し、かつ、複数人で行うときは異分野間の共同研究を推奨します。

2. 研究課題

(1) 助成研究 A=ゲームの分野の研究に対する助成

A-① 重点研究テーマ：DEIBを意識した世界中の人が安心して自分らしく
いられるゲーム

本財団では、Diversity（多様性）、Equity（公平性）、Inclusion（包括性）、Belonging（帰属感意識）の理念（略してDEIB）を体現したゲームのアイデアや研究を募集します。

私たちが「Diversity」と聞いて思い浮かべる範囲に、あらゆる人が含まれて

いるでしょうか。多数派を前提とした社会で、誰もが同じスタートラインに立っているでしょうか。見過ごされている人たちはいませんか。そして、誰もが安心してそこにいることのできる「居心地の良さ」とは、一体何でしょうか。

DEIBとは、すべての人が尊重され、平等であると認められ、安心して自分らしくいられる環境を作るための考え方です。このDEIBの考え方を感ぜられる、また実行できる未来を見いだすためのゲームについてのアイデアや研究を募集します。生成AIなどの新しい技術を活用して、従来にない視点や発想を取り入れることも歓迎します。

皆さんには、どのような切り口やアプローチで「世界中の人が安心して、自分らしく参加できるゲーム」を実現できるか、自由な発想で考えていただきたいと思います。

A-② 基礎的・基盤的研究

- ・ゲームの本質に関する研究
- ・ゲームと人間に関する研究
- ・ゲームと社会に関する研究
- ・ゲームと技術に関する研究

(2) 助成研究 B=「人間と遊び」に関する研究に対する助成

- ・遊びの本質及び影響に関する研究
- ・遊びの社会的諸活動への応用に関する研究
- ・助成研究A又はBのいずれの課題にも属さない『人間と遊び』の研究

3. 募集要件

(1) 応募資格

国内の大学院、大学、短大、高専、専門学校及び非営利の研究機関等に所属する研究者又はこれらの機関に所属する研究者を代表者とする共同研究グループ

※ 研究者には大学院後期博士課程在籍者を含みます。但し、指導教員の推薦が必要です。

(2) 研究助成額

①助成研究A：総額 2,200 万円（1 件当たり 200 万円）以内

②助成研究B：総額 400 万円（1 件当たり 100 万円）以内

※ 当財団の規定上、助成金を管理金等の名目により助成研究者の所属する機関に間接経費として納付することは認めていません。所属機関が管理金の納付を条件としてのみ本助成を受けいれる場合（規定として定められているなど）はご相談ください。

(3) 研究期間

2026年4月1日～2027年3月末日

※ 研究期間は1年とします。

(4) ヒトを対象とする研究について

採択された際には、所属機関の倫理審査を受けること及び採択された研究の成果報告の際には、倫理審査を受けた旨を明記することを誓約していただきます。

(5) 生成AIを利用することについて

①生成AIを研究、または研究成果報告書作成に使用することは可とします。ただし、どの程度どこの箇所において使用したのか必ず申告することを条件とします。

②生成AIを使用しているように見受けられるにもかかわらず、使用した旨の申告がない場合は審査の中で可否を判断します。

③たとえ研究者本人が意図せずとも、著作権法に触れた場合、当財団は責任を負いません。著作権については研究者が管理することを前提とします。

4. 応募方法等

(1) 応募期間

2025年9月1日（月）～2025年10月15日（水）

(2) 応募方法

当財団ウェブサイト（URLは末尾「9. 当財団への連絡」に記載してあります）の助成研究応募ページ（以下、応募ページ）にアクセスし、フォーマットに必要事項を入力、アップロードしてください。

(3) 応募書類等

応募ページからアップロードしてください。

①研究計画書（指定様式）

応募ページから指定様式をダウンロードし、作成してください。

②研究計画プレゼンテーションの動画（以下プレゼン動画）

1分程度のプレゼン動画をYouTubeに限定公開動画設定でアップし、そのURLを応募ページの該当欄に入力してください。

③研究実績

これまでの研究実績については研究実績及びプロフィールに記載したURLを応募ページ該当欄に入力してください。当該URLがない場合は、書面

(書式任意)にてご用意いただき、応募ページ該当欄からアップロードしてください。

5. 審査・採択

(1) 審査方法

学識経験者（非公開）である選考委員が審査して採択者を決定します。

①事前審査：各委員が応募書類、プレゼン動画等を閲覧して行います。

②本審査：事前審査結果を基に、委員全員の会議形式により行います。

(2) 最終決定及び発表

選考委員会の答申を受け、理事会にて2026年1月中に採択者を決議し、同月中に結果を当財団ウェブサイト上で発表し、採択者にはメールで連絡します。

※採択にあたり、助成金額の減額調整を行うことがあります。

(3) 助成金の交付および利用

①助成金の交付

「研究助成条件同意書」の提出等、当財団の定める手続きの完了を条件として、2026年3月もしくは4月に決定した全額を交付します。

②助成金の利用

「研究計画書」に記載された助成金の使用計画から助成金の3割を超えて金額変更する場合は手続きが必要です。手続きなく使用計画から変更した場合は返還を求めることがあります。なお、変更の手続きは事務局へ申し出てください。

6. 助成を受けた研究者の義務

(1) 研究成果報告書等の提出

研究(代表)者は、研究終了年の5月末日までに、当財団の指定様式により研究成果報告書、研究成果報告書概要及び会計報告書等を提出してください。

(2) 研究成果発表会への出席及び発表

研究(代表)者は、研究終了年の11月(予定)に当財団が開催する「研究成果発表会」に出席し、指定された方法で研究成果を発表してください。

7. ステップアップ助成について

研究終了後、助成研究Aで採択された同テーマにおいて、さらなる研究の拡大を希望する場合は、ステップアップ助成を申し込むことができます。

審査の結果、採択された場合は追加の助成金を提供します。詳細は別途通知します。

	助成名	対象となる研究	条件・目的	助成内容
1	追加助成	助成研究を終了した研究	さらに1年間、同じ研究を実施したい場合	助成研究採択時と同様の条件
2	国際助成	助成研究を終了した研究	外国の学会で当財団助成研究での研究成果を発表する場合（国内学会は対象外）	学会参加費、渡航費、宿泊費を助成（飲食代は不可）

8. 個人情報の取り扱いについて

申込に係る個人情報は、審査のために必要な範囲で特定の関係者に開示するほかは公表しません。但し、採択された研究代表者につきましては、当財団ウェブサイト上で氏名、所属機関及び肩書を公表します。

9. 当財団への連絡

名称：公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団 事務局

住所：〒104-0061 東京都中央区銀座三丁目15番8号 銀座プラザビル3階

電話：03-6226-6161 HP：<https://www.nakayama-zaidan.or.jp/>

問い合わせは右記QRコードよりお願いします

